

2025
1

兵庫県商工連会報

No.775 2024.12.20 / 偶数月20日発行

翔光

(題字は齋藤知事)

謹賀新年

会長

小寺 博史

副会長

永瀬 隆一
片岡 仁博
長田 一富
谷田 庸良
篠倉 徹
雨堤 徹

専務理事

幸田 徹

理事

國津 元司
住野 敦浩
三村 広昭
藤井 信孝
清水 賢彦
大西 和樹
土山 享司
小野 康裕
大井 克哉
木津 真人
大崎 弘基
井口 寛
田岡 茂
中村 曉
世登 道徳
田中 義治
津田 豊
赤穂 秀樹
藤原 輝彦
生田 政美

監事

平崎 泰彦
柳原 政富
西垣 隆

2025年の干支、巳(蛇)革を使用したダイヤモンドパイソン金箔箔押し革を施した新年の縁起物にふさわしい財布。「かぼんの町」豊岡市のカバンストリートに位置するカフェ オルター エゴ マチック Alter Ego MATIC において、金運アップのアイテムとして県内外から多くのオーダーの受注を受けている。

(写真提供事業者：オルター エゴ Alter Ego ※P3に詳細記載)

CONTENTS

- 02-03 年頭あいさつ
- 04-06 県連合会 Letter 商工会全国大会 / 県知事あいさつ / 青年部・女性部・壮青年部全国大会 / 経営支援事例発表
近畿大会 ほか
- 07-08 商工会 Letter CCコラム / 事務局連絡会議 / 各種研修・講習会 ほか

会長新年ご挨拶

兵庫県商工会連合会 会長

小寺 博史

2025年1月



新年、明けましておめでとうございます。令和7年の初春を皆様と共に迎えることができましたことを心からお慶び申し上げます。

旧年中は、当連合会の事業運営に多大なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年のわが国経済は、感染症による落ち込みからの回復で、景気を取り巻く環境が改善に向かい、高水準の企業収益が継続し、春闘での大幅な賃上げや最低賃金の引き上げを背景に実質GDP成長率が増加基調で推移しました。

一方で、原料価格の高騰や企業の人手不足が深刻化し、今後、就業者数の増加が見込めない中で、省力化投資や取引価格の引き上げ、企業の整理、再編など生産性向上への取り組みが求められています。

こうした状況の中、商工会地域では、少子高齢化による働き手不足に加えて、原材料・仕入れ商品価格や人件費負担の上昇に対して価格転嫁が思うように進まない等多数の問題に直面しています。地域経済活性化の担い手として、事業継続・雇用維持を図る上で、商工会の果たす役割は益々大きなものとなっています。

県連合会では、昨年5月に28商工会と県連合会の将来ビジョンと共通の目標、及びそれらの実現に向けた28の戦略と74のアク

ションプランを「兵庫県商工会プラン」としてまとめました。「地域企業の持続的発展と地域経済の活性化に貢献する」を基本理念に掲げ、時代や環境の変化に合わせた組織体制づくりと積極的な事業展開に向けての第一歩を踏み出し、今後は、本プランを羅針盤として、さらなる成長を目指し、計画実行に向けて努めて参ります。

2025年の干支は乙巳(きのとみ)です。「乙」は、困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表し、「巳」は蛇由来で再生と変化を意味することから、本年は、すぐに結果が出なくても粘り強く前進することで、努力や準備が実を結び始める時期と捉えることができます。

昨年は、元日早々に能登半島地震が発生しました。9月の豪雨災害も相まって被災地の状況は大変厳しく、一日も早い復旧・復興を願って止みません。大規模災害は決して他人事ではなく、平時からの個々の備えと共に、地域におけるネットワーク構築の重要性を改めて認識させられたところです。この混沌とした時代に、目先の情報に惑わされず、先見性と実行力をもって鋭意努力し、商工会の組織力を結集して、会員の皆様と共に目標を成し遂げて参りたいと思います。

結びにあたり、会員事業所並びに関係者の皆様の益々のご発展とご繁栄、そしてご健勝を心より祈念して、年頭のご挨拶といたします。

躍動する兵庫へ

兵庫県知事

さらなる挑戦

齋藤元彦



新年あけましておめでとうございます。県民の皆様のご負託をいただき、昨年11月より知事として2期目のスタートを切りました。新たな施策や改革に取り組んだ1期目の挑戦を緩めることなく、兵庫の未来を切り拓いていきます

第1は、若者が輝く兵庫づくり。教育費の負担軽減や教育環境の充実、不登校対策の強化、不妊治療支援の充実など、若者の不安を解消し、一人ひとりが力を発揮できる環境を整えます。

第2は、誰もが活躍できる兵庫づくり。万博を機に、地場産業や農業、芸術文化など県内各地の活動現場へ国内外から多くの人々を誘うひょうごフィールドパビリオンのほか、次世代産業や有機農業の振興など、多様な活躍の場を広げます。

第3は、安全安心に暮らせる兵庫づくり。阪神・淡路大震災から30年の節目を迎える中、震災の経験と教訓を次の世代につなぐ取組を強化します。特殊詐欺被害対策などの暮らしの安全を守る取組にも力を入れます。

果敢な挑戦で新しい時代をひらく「躍動する兵庫」の実現には、県民の皆様と力を合わせたオール兵庫での取組が欠かせません。どうぞご理解とご支援をよろしくお願いたします。

地域とともに
発展する

但馬銀行
TAJIMA BANK

〒668-8650 兵庫県豊岡市千代田町1番5号
TEL 0796-24-2111
URL <https://www.tajimabank.co.jp/>

（アイエオ順）

兵	姫	播	日	西	中	但	但	神	淡	尼
庫	路	州	新	兵	兵	陽	馬	戸	路	崎
信	信	信	信	庫	庫	信	信	信	信	信
用	用	用	用	用	用	用	用	用	用	用
金	金	金	金	金	金	金	金	金	金	金
庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫	庫

「しんぎんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。（但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます）

年頭にあたって

全国商工会連合会 会長
森 義久



新年明けましておめでとうございます。令和七年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震や台風、豪雨等の度重なる自然災害の発生、円安の影響を受けた輸入物価の高騰、最低賃金の上昇など、歴史的な転換点と言える一年でありました。

こうした中、昨年11月に開催した第64回商工会全国大会では、全国各地から約3,000名の商工会関係の皆様にご参集いただき、多くのご来賓のもと、「中小企業・小規模事業者のための大型経済対策の早期編成と実施」や「日本経済の起爆剤となる地方創生の推進」など、六項目について満場一致で決議しました。

全国大会の決議項目を実現するべく新たな事業を立案するとともに、皆様の実情に応じたきめ細かな伴走支援体制を構築し、各種事業の推進に全力を注いでいく所存であります。

本年も、いわゆる年収の壁や下請法に関する議論の活発化、生産性向上に向けた省力化投資、更には海外展開拡大並びに起業・創業や事業承継を通じた地方創生など、地域を支える中小企業・小規模事業者を取り巻く経済情勢は目まぐるしく変化することが予期されます。地域の中小企業・小規模事業者の活力が日本経済の成長につながることは多くの方が意見を一にするところ です。

商工会は地域に根差した唯一の総合経済団体として、その役割を発揮するとともに「会員あつての商工会」であることを改めて認識したうえで、引き続き、中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、地域経済の根幹をなす中小企業・小規模事業者の支援と地方創生の実現を推進してまいります。

私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、巳年が意味する、中小企業・小規模事業者及び地域の「再生と復活」の一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

令和七年 元旦

秋の叙勲・褒章



旭日小綬章
いわい よしはる
岩井美晴氏
豊岡市商工会 監事
(県食品衛生協会会長)



旭日単光章
た おか しげる
田岡 茂氏
豊岡市商工会 会長



黄綬褒章
く に つ も と じ
國津元司氏
川西市商工会 会長

受章おめでとうございます



表紙写真提供事業者紹介

国内最大の鞆の生産地「かばんの町、豊岡」にあるカバンストリート。2015年、“一枚革でつくるオーダーメイド”の革鞆ブランド「Alter Ego」を開業。革の表情、キズや焼き印を活かしたシンプルなデザインは県内外の顧客から好評である。

2022年には、財布専門店に併設した本格エスプレッソと自家製スイーツを提供するカフェ「Alter Ego MATIC」をオープン。看板犬の八兵衛と蔵之助が出迎える店内は、革とエスプレッソの香りが漂い、イートインスペースで落ち着いた時間を過ごすことができる。2025年1月末頃には店舗面積を増床し、古着販売も本格スタートされ、ますます楽しめる場所になる予定。

次々とアイデアをカタチにする土生田氏。その原動力は、一日一日を心地良く楽しむ事。

土生田氏は「なんとなく居心地良く、笑い声溢れる場所にお客様と共に末長くあり続けたい。」と“時代と共に変化しつつ地域に馴染む第三の場所であり、僕にとっての遊びの場”と称した店舗で企業活動を続ける。

なお、革袋オーダーは60,000円～、フルオーダー財布110,000円～注文可能である。

<p>事業所名 オルター エゴ Alter Ego</p> <p>代表者 はぶた 土生田 直樹</p> <p>住 所 兵庫県豊岡市中央町8-8</p> <p>TEL 0796-21-4621</p>	 <p>Alter Ego</p>	<p>事業所名 オルター エゴ マチック Alter Ego MATIC</p> <p>代表者 はぶた 土生田 直樹</p> <p>住 所 兵庫県豊岡市中央町7-5</p> <p>TEL 0796-20-8193</p>	 <p>ALTER_EGO_MATIC</p>
---	---	--	--



Alter Ego



Alter Ego MATIC

第64回 商工会全国大会

11月21日、NHKホールにおいて第64回商工会全国大会が開催された。

全国から約3,000人が集まり、森義久全国連会長の挨拶、G20サミット出席のため外遊中の石破茂内閣総理大臣のビデオメッセージの後、林芳正内閣官房長官、武藤容治経済産業大臣の他各大臣、森山裕自民党幹事長、各党代表、関係団体の祝辞が述べられた。

次に、意見表明と大会決議では中小企業・小規模事業者のための大型経済政策の早期編成と実施を含めた全5項目が決議され、参加者の賛同を得た。

なお、商工会全国大会に係る兵庫県内の表彰は次のとおり。



△ 開会挨拶を述べる全国連森会長(左)、祝辞を述べる林内閣官房長官(右)

中小企業庁長官表彰

○優良常勤役員 塩見 眞吾(丹波市)・白川 健治(県連合会)

全国連会長表彰

○優良商工会 姫路市商工会

○事業推進優良商工会 組織統一推進枠部門 佐用町商工会

○役員功労者

正木 隆資(播磨町)・北田 陽介(同) ・黒石 崇文(同)

平田 則和(同) ・山本 修(市川町)・森元 真仁(同)

山本 泰造(太子町)・本條 昇(宍粟市)・松本 貞人(同)

金本 和喜(同) ・神名 大典(同) ・門積 正幸(同)

岡前 忠司(同) ・林 御吉(同) ・前川謙一郎(丹波市)

井上 賀夫(南あわじ市)

○青年部功労者

藤岡 大輔(稲美町)・佐々木秀行(養父市)・萩野 祐樹(南あわじ市)

○女性部功労者

木村 祐子(芦屋市)

○優良常勤役員

田中 裕之(姫路市)・松尾 元彦(佐用町)・阿曾 義盛(同)

小松 清美(淡路市)・原田 慶一(県連合会)

(行政順・敬称略)

ニッポン全国物産展2024

全国連の主催により、11月15日(金)～17日(日)の3日間、東京・池袋サンシャインシティにおいて、『ニッポン全国物産展』が開催された。

会期中の来場者は延べ80,000名。全国181事業所から出展された特産品を買い求める人々で賑わった。

3日間のうち特に日曜日の来場者が多く、東京近郊に住む来場者に兵庫県の魅力を広くPRすることができた。

兵庫県からの出展・出品事業者は右記のとおり。



都道府県コーナーフードコート出展事業所

淡路島 Canned Foods 株式会社
(南あわじ市商工会)

〈商品名〉

- ・わたのアテ～なるとオレンジ香る旨塩軟骨～
- ・わたのアテ～淡路牛の贅沢焼き肉缶～
- ・島ドッグCan

ドリンクスタンド出品事業所

株式会社神崎フード(神河町商工会)

〈商品名〉

- ・ゆず香ちゃん190g

齋藤知事来会

11月20日、齋藤知事が就任あいさつのため、県連合会へ来会された。

知事からは、11月に県へ既に提出済の「兵庫県政・令和7年度商工会関係予算要望」についての確認があり、小寺会長・幸田専務理事から、県下の商工業者に対する施策の充実を要望するとともに、職員設置定数の維持などの商工会に対する継続した支援を強く要望した。



令和6年度 商工会幹部研修会

10月28日、淡路市「兵庫県立淡路夢舞台国際会議場 / グランドニッコー淡路」において、令和6年度商工会幹部研修会を開催し、県下商工会の正副会長等約120名が参加した。

研修1では、地方創生担当大臣の受賞歴をもつ株式会社サンクラッド代表取締役の馬場加奈子氏から、自身が3人の子育てをするワーキングマザーの立場で学校の制服購入に困った経験をもとに、地域の課題解決から地域共感ビジネスの作り方について話があった。

研修2では、多可町商工会員の足立織物株式会社代表取締役の足立美由希氏から、従業員の大半が女性であることを活かしたSDGs経営や海外ビジネス展開等について話があった。防災時にも役立つ、非常用圧縮毛布等の紹介があり、技術の高さに驚きの声が上がった。

研修3では、チーフコーディネーターの豊岡市商工会の齋藤千恵 東部ブロック長と、経営支援事例発表近畿大会で最優秀賞を受賞した姫路市商工会の中村俊介主任から事例発表があり、商工会幹部に職員の経営支援の成果を聞いていただく貴重な場となった。

翌日は、大阪ベイエリア開発のために土砂採掘され、荒れ果てた土地を回復させることを目的として計画され、建築家安藤忠雄によりランドデザインされた複合総合リゾート施設を巡る淡路夢舞台ガイドツアーに参加し、「自然と共生する安藤忠雄ワールド」を体感した。



研修会(上)・淡路夢舞台ガイドツアー(下)の様子 △

県青連

第24回 商工会青年部全国大会・大阪大会

全国の青年部員が大阪に集結！

11月27日～28日、パナソニックスタジアム吹田において、第24回商工会青年部全国大会・大阪大会が開催され、全国の青年部員ら約4,500人が集まり、本県からは青年部員238人が参加した。

記念式典では、大会顕彰・各種表彰等が執り行われ、兵庫県では右記の部門で受賞した。

続いて主張発表大会が行われ、全国の各ブロックから勝ち進んだ6人の部員が、青年部事業を通して得た経験や学びを力強く発表した。近畿ブロックの代表として滋賀県愛荘町商工会青年部 西川詢氏が出場し、見事に優良賞を受賞した。結果は中部ブロック代表 鶴野 晋太郎氏(石川県)が最優秀賞に輝いた。

また、商人ネットワークPRでは全国12社(者)の内、県内から有限会社戎屋菓子店(多可町)が出展した。5分間のプレゼンテーションでは自社の事業内容やPRポイントを全国の部員の前で堂々と発表した。

基調講演では、吉本興業の小藪千豊氏を講師に招き講演があった。小藪氏の若手芸人時代を振り返りながら、最近の仕事に関する取り組みや後輩芸人の接し方等も話されており、講演は非常に興味深く、参加者は真剣に耳を傾けていた。

● 顕彰受賞一覧 ●

養父市商工会青年部 佐々木 秀行氏



△ 式典の様子(左)、商人ネットワーク園崎氏の発表の様子(右)

県女性連

女性部全国大会 in みえ

宍粟市・川本こず江氏が優秀賞受賞！

10月23日～24日、三重県津市・三重県総合文化センターで第25回商工会女性部全国大会 in みえが開催され、全国から約1,700名の女性部員が参集し、本県からは約70名の部員が参加した。

主張発表大会では、近畿ブロック代表として本県から宍粟市商工会女性部・川本こず江氏が出場し、女性部事業で積極的に取り組んでいる、エコスリッパ事業を通じてSDGsに対する取り組みや考え、女性部の熱く積極的な取り組み等について熱く語り、見事優秀賞を受賞した。全国の主張発表大会において、本県代表が入賞することは初の快挙である。



△ 壇上で発表する川本氏(宍粟市)



△ 発表の題材となった、宍粟市商工会女性部事業のエコスリッパ



△ エクスカーション会場で歓迎を受ける女性部員

同日に開催された講演会では、井村屋グループ(株)代表取締役会長 中島伸子 氏を講師に迎え「壁の鍵～夢はでっかく、根深く、葉っぱ広し～」をテーマにお話いただいた。

翌日のエクスカーションでは、三重県内の観光産業等の視察を行い、地域に寄り添った女性部活動の重要性を学んだ。

県壮青年部

第1回 商工会壮青年部全国大会

全国商工会壮青年部で初開催！

10月8日、三重県・都ホテル四日市において、全国商工会壮青年部連合会では初めての、第1回商工会壮青年部全国大会が開催され、来賓・壮青年部員合わせて総勢約200人が参集した活気ある大会となった。

壮青年部のロゴマークコンペでは選考者8名が大会当日にプレゼンテーションを行い、最優秀賞に福井県 福井西商工会 竹内将人氏が選ばれた。なお、優秀賞には京都府 京丹後市商工会 森 祐子氏と愛知県 足助商工会 加藤泰幸氏が選ばれた。

基調講演では落語家の林家菊丸氏が講師を務め、「落語家的ピンチをチャンスに変える方法～師匠方から教わったこと～」をテーマに笑いの絶えない講演であった。

大会終了後に行われた交流会では、全国の地域を超えて活発な意見交換が交わされる貴重な機会となった。



△ 主催者挨拶を行うみやくぼ大作氏

令和6年度 第12回経営支援事例発表

近畿大会で8大会連続10回目の最優秀賞受賞！全国大会へ出場

10月18日、ホテルポストプラザ草津びわ湖（滋賀県）において、第12回経営支援事例発表近畿大会が開催され、近畿府県から約100名の職員が参集した。本県代表として姫路市商工会・中村俊介氏が出場した。

中村氏は、「支援のはじまりは『インナー』から～心と体を満たす家づくりを目指した提案型ブランディング支援～」というテーマで発表した。平成29年に先代から事業承継し、令和元年に法人化した「はだしの家(株)」。事業承継の当初は、下請け工事が中心で従業員がゼロの工務店であった。その後、商工会の支援により、社内や社外（顧客、求職者等）に、商品やサービスを「独自のもの」として認識してもらい、差別化を図るべくブランディングを行った結果、令和6年には、収益性の高い元請けでの施工が中心事業となったことに加えて、中間層～高所得者をターゲットとした顧客層を開拓したほか、10名の従業員の獲得に成功するなど、多くの成果へと結びついた。

審査の結果、中村氏は最優秀賞に輝き、全国大会への出場が決定した。本県の商工会職員が近畿大会で最優秀賞を

受賞するのは8大会連続、10回目となった。

続く12月5日、ANAクラウンプラザホテル米子（鳥取県）において、第12回経営支援事例発表全国大会は約260名が集い開催された。全国の各ブロックで勝ち抜いた8名が熱のこもったプレゼンを繰り広げ、近畿ブロック代表の中村氏は、経営を自分事として捉えて支援に取り組むことが重要だと、聞き入る全国の仲間にメッセージを発した。

なお、全国大会最優秀賞は、佐賀県白石町商工会の吉村慎祐氏、岐阜県中津川北商工会の丹羽 悠氏がそれぞれ受賞した。



へ 近畿大会の表彰式で最優秀賞受賞者としてスピーチする中村氏（左）、全国大会の壇上で発表する中村氏（右）

兵庫県商工会職員協議会 提案型公募事業 ワークライフバランス研修会

県職協

11月1日、神河町商工会館、新田ふるさと村において、「仕事と生活の両立、より良い労働環境の構築」をテーマに、兵庫県商工会職員協議会 提案型公募事業 ワークライフバランス研修会を開催した。

当日は、県下職員約30名が集い、長谷川県職協会長挨拶のあと、午前中は屋外で越知川名水に沿って自転車で行った。午後からは職場でも出来るストレッチ体操を行ったのち、兵庫県立男女共同



参画センター 東滝弘子氏を講師に迎えストレス過多にならない働き方や考え方、より良い人間関係の構築の手法について学んだ。

受講した職員からは、ワークライフバランスの重要性を学ぶことができ、商工会に戻って活かしたいとの意見があった。

第2回 経営支援担当課長連絡会議

9月26日、「令和6年度第2回経営支援担当課長連絡会議」を兵庫県民会館で開催した。

はじめに、昨今の補助事業に係る不祥事を未然に防ぐため、商工会のコンプライアンスに関する研修を実施。その後、小規模事業者持続化補助金や伴走型小規模事業者支援推進事業に関する今年度の状況、中小企業診断士協会との共催事業活用について情報提供を行った。

最後に商工会プランの「戦略④効果的な業務が実施できる環境を整備します」を進めるにあたり経営支援情報（カルテ）の管理方法等について意見交換を行った。ほとんどの商工会が

CRMateの経営カルテに加えて、その他必要な情報をエクセルデータに入力し、管理しているとのことであった。使用しているツールに差はないものの、管理職による業務管理や問合せ対応時の引継書、支援情報の職員間の共有など様々な目的で活用していることを把握できた。効果的に経営支援業務が行える環境を整備するため、引き続きカルテの有意義な活用方法を検討していきたい。



私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、地域金融機関です。

“けんしん”は 経営者の皆さまを応援します

イベントキャラクター「ホッピー」 ■詳しくは窓口へおたずねください。

いまでも これからも いつまでも 兵庫県信用組合

〒650-0023 神戸市中央区栄町通 3-4-17 TEL 078-391-6315 https://www.hyogokenshin.co.jp/

未来を変えていく、健康増進型保険。

住友生命 Vitality

住友生命保険相互会社 神戸支社
〒650-0031 神戸市中央区東町126番地
神戸シルクセンタービル7F
TEL:078-391-3229

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト
https://vitality.sumitomolife.co.jp/

CCコラム Column

チーフコーディネーター

市川町商工会 稲川祐一



支援を行う上で大切にしていること

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年の幕開けをお迎えのこととお慶び申し上げます。

巳年生まれの方は今年、年男を迎えました。蛇は古来より知恵や洞察力の象徴とされ、そのしなやかな動きから変化への適応力を連想させます。この一年、私も蛇のように周囲の変化に柔軟に対応し、より深い洞察力を身につけたいと考えています。

私が支援を行う上で最も大切にしているのは、相談者の方が安心して話せるような環境づくりです。特に、商工会に初めて足を運んでくださる方に対しては、「何でも聞いてください」という姿勢で、心の壁を取り払えるよう努めています。

私自身、人見知りの一面があるため、相談を受ける際は、相手の立場に立って、「どのように対応したら相談しやすいだろう」と考え、温かい雰囲気づくりを心掛けています。相談しやすい環境を作ることで、お互いの信頼関係を深め、より効果的な支援に繋がります。また、相手の話を遮らずに最後まで傾聴し、共感の言葉をかけることで、相談者は安心して本音を話せるようになって感じています。

昨年度、新規事業者の持続化補助金申請を支援しました。申請期限直前の相談でしたが、ヒアリングを通じて事業に対する強い熱意を感じ取り、より良い計画へと導くため、直近の申請を見送り、じっくりと計画を見直すことを提案

しました。事業者自身に自身の事業を深く理解いただき、より具体的な計画を策定できた結果、今回の公募において見事採択されました。相談を受けた際、初めて相談されるということもあり若干緊張気味だったので、「何でも話せる」という安心感と、「共感してもらえる」という温かさを伝えられるよう、常に笑顔で対応し、相談しやすい雰囲気づくりを心掛けました。その結果、事業者様も心を開いてくださり、より良い支援を行うことができた実感しています。

申請直後、事業者様から「ずっとそばでお話を聞いてくださり大変心強いです。思い切って商工会の門をたたいてよかった。この事業については採択、不採択関係なく取り組みます。」と嬉しい言葉をいただきました。その後、事業がスタートし、現在、補助事業の効果が少しずつ現れ始めたこと喜ばれており、経営支援のやりがいを改めて感じています。

今後も、より多くの事業者様と信頼関係を築き、一人ひとりの事業者様に寄り添い、安心して相談できる窓口であり続けたいと考えています。

経営支援は、経営者の方々の意思決定をサポートし、適切な経営判断の一助となる情報やアドバイスを提供するものです。最終的な判断は、経営者の方々が自身が行われますが、私たちが提供する情報やアドバイスが、経営課題の解決や事業の発展に少しでも貢献できれば幸いです。

第2回 事務局連絡会議

10月2日に、六甲荘（神戸市）において第2回事務局連絡会議を開催した。

はじめに、関係団体から各種事業の内容について説明を受けた。続いて県連合会より、県下商工会の概況、ひょうご産業SDGs推進宣言・認証事業、及び各種補助事業の申請・採択状況等について報告を行った。

最後に行われた意見交換会では、各商工会の事務局長より、各商工会における商工会プランの取り組み内容等、さまざまな意見や情報が寄せられた。



訃報



兵庫県商工会連合会 理事 松原正武氏

本会理事の松原正武氏が、令和6年9月29日にご逝去されました。

同氏は、三田市商工会青年部の活動を通じて地域活性化に尽力され、平成22年から三田市商工会長、同年本会理事に就任され、多大なる貢献をいただきました。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

Advertisement for the Small Business Mutual Aid System (小規模企業共済). It highlights features like 'Full income tax exemption on contributions' (掛金は全額所得控除) and 'Tax benefits at the time of withdrawal' (受取時も税制メリット). It also mentions that contributions start from 1,000 yen and that the system is available online from September 2025. The ad includes a QR code and contact information for the Mutual Aid Office.

令和6年度 若手職員向けマル経講習会

10月15日、三宮研修センターにおいて、本県として初となる全国連との共催により若手職員向けマル経講習会を開催し、県下商工会から43名の参加があった。

県連合会篠原事務局長が挨拶のあと、全国連産業政策部産業政策課大古課長補佐による「マル経融資の現状と積極的な推進について」の講義があった。

次に、日本政策金融公庫融資企画部制度企画グループ河本グループリーダーによる「マル経融資の審査のポイント」の講義を受け、マル経融資の融資推薦書の記載方法をケーススタディで学んだ。

最後に、各商工会のマル経融資の特徴的な取組みをグループディスカッション形式で情報交換を行い、マル経融資をどのように会員事業者等へアプローチしていくかを話し合った。マル経融資を取り組んだことのない若手職員も多く、商工会の金融支援の一つであるマル経融資の重要性について制度面、実務面での知識を深めることができた。



商工会事務局長等候補者育成研修会

10月29日、事務局長の候補者である管理職等の職員を対象に商工会事務局長等候補者育成研修会を開催した。

職員1人1人のやる気や主体性を引き出す職場づくりには、心理的安全性を高めるコミュニケーションが必要になる。心理的安全性を高めることは社会環境そのものが、不透明で不確実な時代には、柔軟性と高い適応能力をもつ組織のベースとなる。

そこで、心理的安全性の意義を理解した上で、部下との間に信頼関係を作り上げワークエンゲージメントを高めるコミュニケーションを実践で学んだ。

午後からは、心理学に基づいた手法をロールプレイングしながら、新時代のマネジメントを体感した。

ロールプレイングでは参加者一同熱心にノウハウを身につけようと取り組む風景が見受けられた。今回の研修で身につけたノウハウを活かして、これまで以上に活力ある商工会を実現していただきたい。



新規採用職員紹介

New staff

朝来市商工会 **藤原 央基**



大学卒業後約20年間、大阪で金融面から中小企業を支援する業務に携わって参りました。昨年、朝来市に移住し製造業勤務を経て、11月から朝来市商工会の一員となりました。これまでの経験を活かしつつ、新たな知識等を習得し、会員企業の皆さまに貢献できるよう取り組んで参ります。

1月のこよみ

- 8日(火) 県女性連理事会
- 15日(火) 壮青年部 賀詞交歓会
- 22日(火)~23日(休)
- FOOD STYLE Kansai 2025

2月のこよみ

- 4日(火) 県女性連
- 第3回幹部講習会
- 14日(金) 事務局連絡会議・
- 管理者研修会

3月のこよみ

- 3日(月) 第3回総務委員会
- 4日(火) 第2回共済事業委員会
- 6日(水) 第3回人事管理委員会
- 11日(火) 第5回正副会長会
- 27日(水) 第4回理事会・臨時総会



詳しくはこちら

商工会がおススメする「クラウド会計」 誰でも簡単にご利用いただけます。



製品・企画開発



www.sorimachi.co.jp

■東京本社 / 〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目9-7 大手町フィナンシャルシティサウスタワー 東京金融ビレッジ5階

中小企業の皆様を バックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号
兵庫県商工連協同組合

事業所の地震・津波リスクに備える

火災共済

ひょうご共済 地震特約 検索

—ひょうごの中小企業を補償でサポート!—



ひょうご共済

兵庫県共済協同組合